

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652

## 第103回「京銀クォーターリー・サーベイ」(景気動向調査)の 調査結果のご報告

京都銀行ならびに京都総合経済研究所では、地元京都における景気動向および企業活動の変化をタイムリーに把握するため、今般、京都府内企業を対象に「京銀クォーターリー・サーベイ」(景気動向調査)を実施いたしました。その調査結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

### <要 旨>

京都企業の業況判断DI値(「良い」-「悪い」)は、全産業ベースで前回8月調査の+1から3ポイント低下して今回11月調査では▲2となりました。6四半期ぶりのマイナス(「悪い」超)水準で、これまでの回復基調に足踏みがみられますが、先行き(3か月後)はプラス圏へ回帰するとの期待感もうかがわれます。

製造業(+4→▲2)は6ポイントの低下で7四半期ぶりのマイナス水準に転じ、金属製品(+32→+4)や機械業種(+25→+16)が後退したほか、食料品(▲13→▲33)がマイナス幅を拡大しました。一方、非製造業(▲2→▲2)は横ばいで、2四半期連続のマイナス圏内ながら底固く推移しました。前回悪化した小売業(▲13→▲13)やサービス業(▲6→▲6)は、自然災害の影響が懸念された中で、マイナス圏内での横ばいに踏みとどまりました。

規模別では、調査対象企業の7割超を占める小規模企業(+2→±0)が5四半期ぶりにプラス水準を解消し、中規模企業(▲5→▲11)がマイナス幅を拡大。大規模企業(+13→+7)はプラス水準を確保しました。

先行き(3か月後)については、今回調査の▲2から+1へと3ポイント上昇してプラス圏へ回帰するとし、今回悪化した製造業(▲2→+4)は6ポイントもの上昇で足元の堅調な受注を背景に回復の動きを再加速する一方、非製造業(▲2→▲2)は横ばい推移するとの慎重な見方となっています。

今回の調査では、台風21号をはじめとする自然災害や、中国など海外経済の減速懸念の影響があらわれたと思われませんが、京都企業は、今回の落ち込みを“一時的なもの”にとどめ、先行き見通しにあるように、再び回復基調に復帰できるかが問われる局面を迎えています。

以上

# 第 103 回「京銀クォーターリー・サーベイ」調査結果

## (京都企業の景気動向調査)

～2018年11月調査～

### 目 次

- I. 調査対象、集計・分析方法 ————— (表紙裏面)
- II. 業況判断調査 ————— p. 1
1. 要約
  2. 調査結果について
  3. 業況判断D I の推移(総合、規模別、業種別)
  4. 企業活動の状況(主要項目D I 値の総括表)
  5. 業種別の企業活動D I の推移(全業種、製造業、非製造業、機械業種)
- III. 実数調査 ————— p. 9
- ・売上高、経常利益、設備投資額、I T投資、研究開発費
- IV. 付表・付図 ————— p. 11
- (1) 付表：項目別D I と主な変動業種
  - (2) 付図：業種別業況判断の推移 (産業天気図)

2018年12月

京 都 銀 行  
京都総合経済研究所

## I. 調査対象、集計・分析方法

1. 調査対象期間 2018年11月1日～11月15日  
 【参考】期間中の為替相場（中心、平均値）… 113.52 円／ドル  
 ” 株価（日経平均終値の平均値）… 22,101.29 円
2. 調査対象企業数 京都府に本社を有する企業を中心に486社  
 （京都銀行本支店96カ店の取引先より選定）
3. 今回の回答社数 486社中 437社（回答率89.9%）

製造業	220	非製造業	217	
和装繊維	9	卸売業	68	
その他繊維	12	和装繊維	( 7 )	
金属製品	25	その他繊維	( 9 )	
機械業種	83	機械器具	( 10 )	
一般機械	( 31 )	食料品	( 6 )	
電気機械	( 28 )	その他	( 36 )	
輸送機械	( 7 )	小売業	30	
精密機械	( 17 )	建設業	50	
食料品	30	不動産業	15	
木材・木製品	6	運輸・倉庫業	20	
紙加工・印刷	18	サービス業	34	
化学	10			(従業員数)
プラスチック製品	5	大規模企業	14	(500人以上)
窯業・土石	7	中規模企業	100	(100～499人)
その他製造	15	小規模企業	323	(99人以下)

### 4. 集計・分析方法

「景況判断調査」における「DI」(ディフュージョン・インデックス)の計算方法は以下の通り。

$$DI = \text{「第1選択肢の回答社数構成比(\%)」} - \text{「第3選択肢の回答社数構成比(\%)」}$$

例えば、業況判断では第1選択肢「良い」の社数構成比から第3選択肢「悪い」の社数構成比を引いて算出している。

(例)	業況判断	第1選択肢「良い」	40%	20%
		第2選択肢「普通」	30%	40%
		第3選択肢「悪い」	30%	40%
		DI (ディフュージョン・インデックス)	+10	▲20

## Ⅱ．業況判断調査

### 1. 要約

- 全産業DIは6四半期ぶりのマイナス水準で、回復基調に足踏み。先行きはプラス回帰への期待感も。  
製造業は6ポイントの低下で、7四半期ぶりにマイナス水準へ転落。  
非製造業は横ばいで、2四半期連続のマイナス圏内ながら底固く推移。

#### 業況(現況)判断の特徴

業況判断DI値は、前回8月調査の+1から3ポイント低下して▲2となり、6四半期ぶりのマイナス水準となった。製造業がマイナス圏に転じ、非製造業はマイナス圏内を横ばいで推移。さらに小規模企業がプラス水準を解消するなど回復基調に足踏みがみられる。

#### 製造業

前回の+4から今回は▲2へと6ポイント低下で、7四半期ぶりにマイナス水準に転じ、回復基調に足踏みがみられる。個別業種をみると、その他製造(▲21→±0)が中立水準に転じたほか、木材・木製品(▲67→▲17)が大幅にマイナス幅を縮小した。一方、金属製品(+32→+4)や機械業種(+25→+16)がプラス幅を縮小したほか、食料品(▲13→▲33)がマイナス幅を大幅に拡大した。

#### 非製造業

前回の▲2から横ばいで、2四半期連続のマイナス圏内ながら底固く推移した。個別業種をみると、機械器具卸(+17→+20)や建設業(+8→+8)が堅調なもの、食料品卸(▲17→▲33)や運輸・倉庫業(±0→▲5)などが悪化し、小売業(▲13→▲13)やサービス業(▲6→▲6)は低調が続いた。

#### 規模別

小規模企業(+2→±0)が5四半期ぶりにプラス水準を解消し、中規模企業(▲5→▲11)がマイナス幅を拡大した。大規模企業(+13→+7)はプラス水準を確保した。

#### 業況の先行き(3ヵ月後)の予想

先行き(3ヵ月後)については、全産業ベースで▲2から+1へと3ポイント上昇し、プラス回帰するとの期待感を示した。製造業(▲2→+4)は6ポイント上昇で回復の動きが再加速する一方、非製造業(▲2→▲2)は横ばいで推移するとの慎重な見方となっている。

表1 業況判断DI(「良い」と答えた企業の割合－「悪い」と答えた企業の割合)の推移

	(社数)	2018年				2019年
		2月	5月	8月	11月 (前回予想)	2月(予想)
全産業	436	5	4	1	▲2 ( 2 )	1
製造業	220	9	6	4	▲2 ( 10 )	4
非製造業	216	1	2	▲2	▲2 ( ▲5 )	▲2
大規模企業	14	0	7	13	7 ( 20 )	0
中規模企業	100	5	6	▲5	▲11 ( ▲7 )	▲3
小規模企業	322	5	3	2	0 ( 4 )	2

## 2. 調査結果について

- 京都企業の業況判断D Iは、全産業ベースで前回8月調査の+1から今回11月調査では▲2と3ポイント低下して6四半期ぶりのマイナス水準となり、京都企業の景況感については回復基調に足踏みがみられる。
  - 製造業(+4→▲2)は、6ポイントの低下で7四半期ぶりのマイナス水準となり、これまでの回復の動きが足踏みしている。一方、非製造業(▲2→▲2)は、2四半期連続マイナス圏内ながら横ばいで底固く推移した。
  - 業種別では、製造業では、特に機械業種や金属製品、食料品などが悪化した。非製造業では、機械器具卸や建設業が堅調なものの、小売業やサービス業などの消費関連業種が前回の8月調査に続いてマイナス圏内を横ばいで推移した。
  - 規模別では、調査対象企業の7割超(74%)を占める小規模企業(+2→±0)がプラス幅を解消し、2割超(22%)を占める中規模企業(▲5→▲11)がマイナス幅を拡大。大規模企業(+13→+7)も後退したがプラス圏を確保した。
  - 各項目別では、製造業と非製造業で大きく内容を異にする。製造業では、売上高は前回8月調査に続き低下したものの、受注・需要が先行きを含めて堅調で収益判断も底固いため、総合判断の先行きプラス回帰へとつながっている。非製造業は、受注・需要が依然弱含みな中、販売価格のプラス(「上昇」超)幅拡大で売上高が改善したものの、製造業に比べ仕入価格が大幅にプラス幅を拡大し収益が悪化したため、総合判断は先行きも含めマイナス圏内での横ばいとどまっている。
- こうしたなか、設備投資(中小企業)に関しては、マインドD I(▲6→▲8)はマイナス幅を拡大し依然慎重姿勢が続いているが、実数調査における新年度(2018年度)計画では2年ぶりに前年度比増額となる見通しが示されている。
- 先行きについては、今回調査の▲2から+1へと3ポイント上昇し、プラス圏に回帰するとしている。製造業(▲2→+4)は6ポイント上昇で回復の動きを再加速する一方、非製造業(▲2→▲2)はマイナス圏内を横ばい推移するとの慎重な見方となっている。
  - このように今回調査は、9月の台風21号など自然災害の影響や海外経済の先行き懸念などで、食料品が悪化したほか機械業種や金属が後退するなど、7四半期ぶりのマイナス圏に転じた製造業の悪化が目立った。一方の非製造業では、前回悪化した小売業・サービス業が底固く前回水準で推移するなど、自然災害の影響が懸念された中でマイナス圏での横ばいに踏みとどまった。

こうした中、先行きについては、足元の堅調な受注を背景に製造業を中心に回復し、全体では再びプラス圏へ浮上する見込みとなっている。自然災害による影響が解消される一方で、中国をはじめ海外経済の減速や、来年10月に予定されている消費税率引き上げの景気への影響が懸念される中、京都企業は、今回の落ち込みを“一時的なもの”にとどめ、再び回復基調に復帰できるかが問われる局面を迎えている。

### 3. 業況判断DIの推移

図1-1 業況判断DI推移（「良い」企業の割合－「悪い」企業の割合）

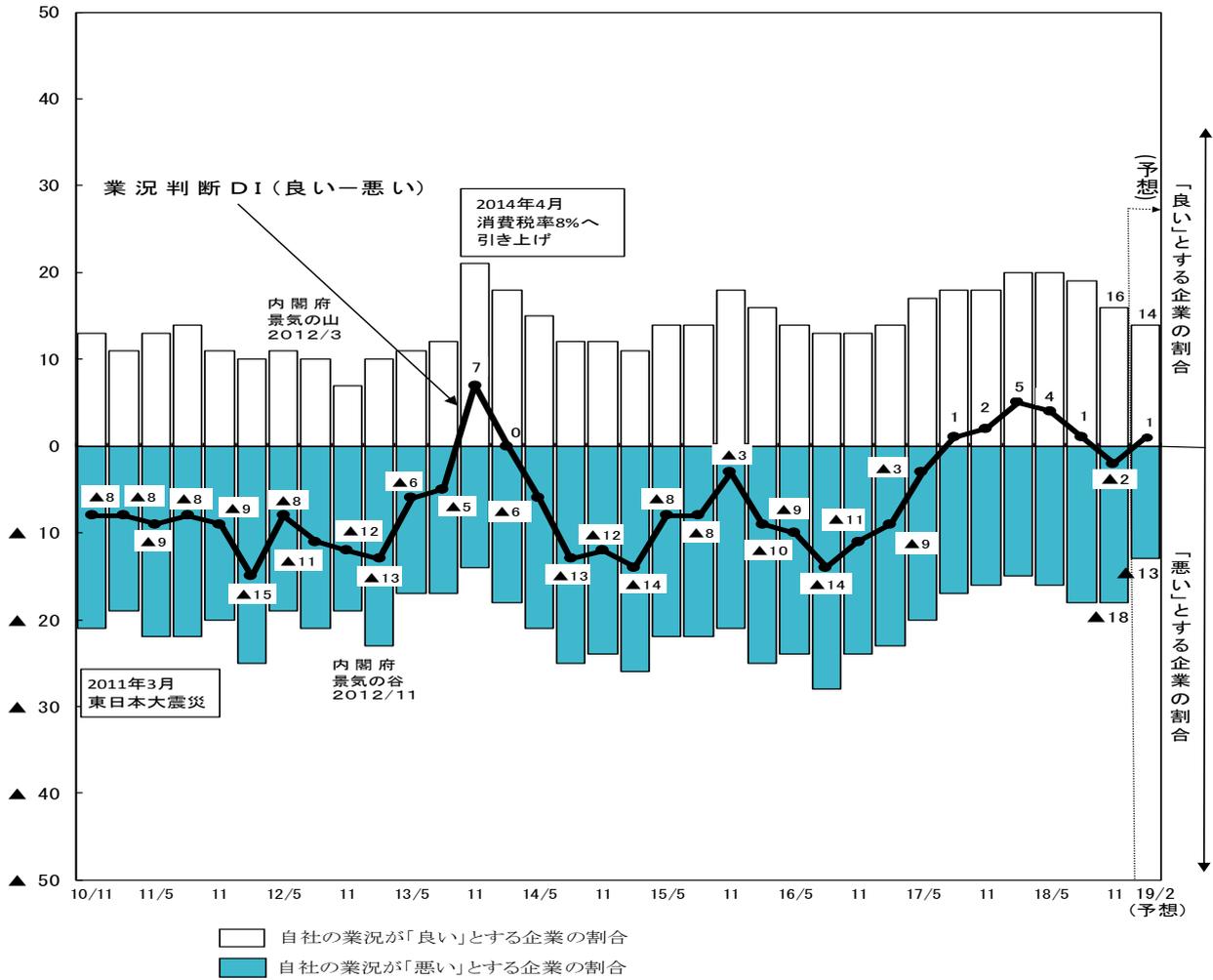


図1-2 規模別の業況判断DI推移

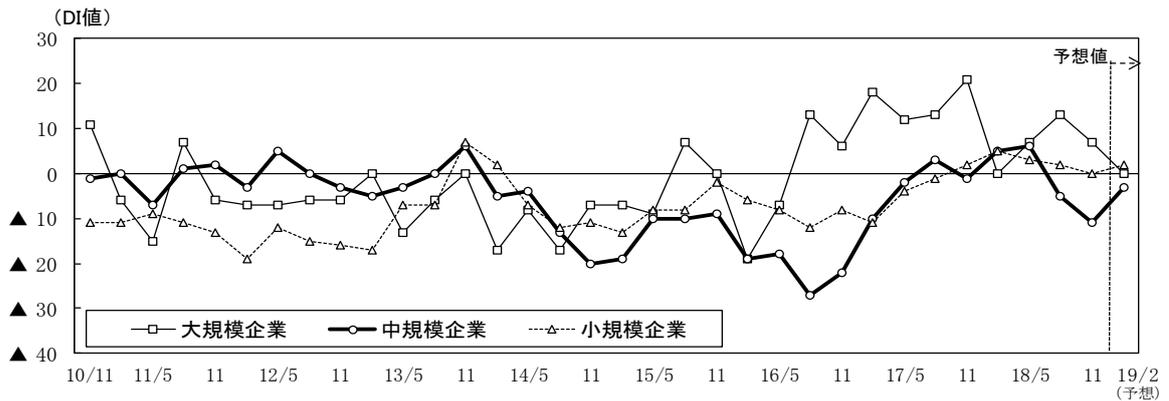
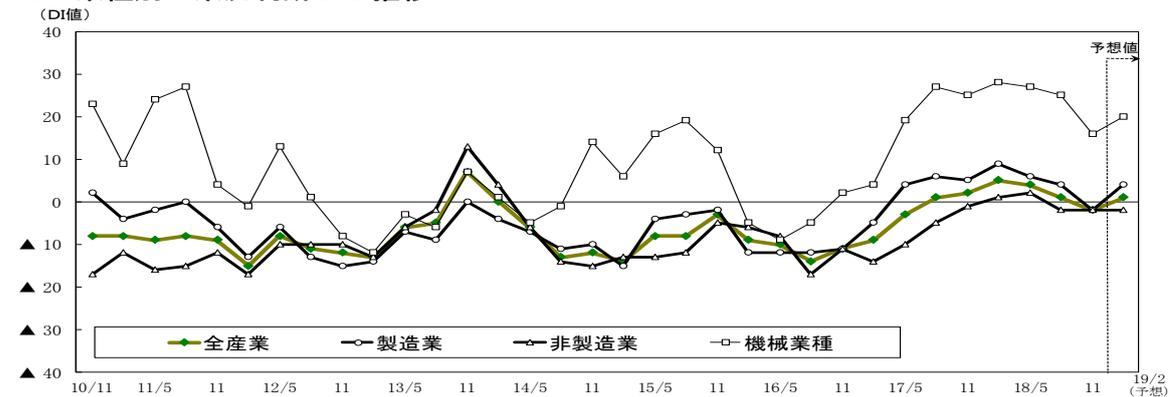


図1-3 業種別の業況判断DI推移



#### 4. 企業活動の状況

企業の具体的な活動状況をみると、製造業と非製造業で大きく内容を異にする。製造業では、売上高は前回 8 月調査に続き低下したものの、受注・需要が先行きを含めて堅調で収益判断も底固いため、総合判断の先行きプラス回帰へとつながっている。非製造業は、受注・需要が依然弱含みな中、販売価格のプラス(「上昇」超)幅拡大で売上高が改善したものの、製造業に比べ仕入価格が大幅にプラス幅を拡大し収益が悪化したため、総合判断は先行きも含めマイナス圏内での横ばいにとどまっている。

表 2 主要項目 DI 値の総括表

		2018年 5月	2018年8月	2018年11月	前回比	(2019年2月予想)
自社業況判断 DI (「良い」-「悪い」)	全 産 業	4	1	▲ 2	▲ 3	( 1 )
	製 造 業	6	4	▲ 2	▲ 6	( 4 )
	非製造業	2	▲ 2	▲ 2	0	( ▲ 2 )
製・商品の 受注・需要DI (「強い」-「弱い」)	全 産 業	2	0	0	0	( 2 )
	製 造 業	5	4	3	▲ 1	( 6 )
	非製造業	▲ 2	▲ 5	▲ 3	2	( ▲ 3 )
操業度 DI (「高水準」-「低水準」) (製造業のみ)	全 産 業	10	9	11	2	( 10 )
	製 造 業	10	9	11	2	( 10 )
	非製造業	—	—	—	—	( — )
在庫水準 DI (「過剰」-「不足」)	全 産 業	0	0	2	2	( ▲ 2 )
	製 造 業	3	1	7	6	( 2 )
	非製造業	▲ 3	▲ 2	▲ 3	▲ 1	( ▲ 6 )
仕入価格 DI (「上昇」-「下落」)	全 産 業	40	41	43	2	( 38 )
	製 造 業	41	42	41	▲ 1	( 34 )
	非製造業	39	40	45	5	( 42 )
販売価格 DI (「上昇」-「下落」)	全 産 業	6	6	7	1	( 6 )
	製 造 業	▲ 1	0	▲ 1	▲ 1	( ▲ 2 )
	非製造業	13	11	15	4	( 15 )
売上高DI (「強含み」-「弱含み」)	全 産 業	▲ 3	▲ 11	▲ 11	0	( ▲ 5 )
	製 造 業	▲ 4	▲ 8	▲ 10	▲ 2	( ▲ 2 )
	非製造業	▲ 3	▲ 14	▲ 11	3	( ▲ 8 )
企業収益DI (「良い」-「悪い」)	全 産 業	▲ 6	▲ 7	▲ 9	▲ 2	( ▲ 9 )
	製 造 業	▲ 6	▲ 5	▲ 5	0	( ▲ 4 )
	非製造業	▲ 6	▲ 9	▲ 13	▲ 4	( ▲ 13 )
雇用人員 DI (「過剰」-「不足」)	全 産 業	▲ 39	▲ 40	▲ 43	▲ 3	( ▲ 40 )
	製 造 業	▲ 35	▲ 36	▲ 39	▲ 3	( ▲ 35 )
	非製造業	▲ 43	▲ 43	▲ 48	▲ 5	( ▲ 45 )
設備投資姿勢 DI (「積極的」-「抑制的」)	全 産 業	▲ 10	▲ 6	▲ 8	▲ 2	( ▲ 10 )
	製 造 業	▲ 6	▲ 3	▲ 5	▲ 2	( ▲ 4 )
	非製造業	▲ 13	▲ 8	▲ 11	▲ 3	( ▲ 16 )
資金繰り DI (「余裕」-「逼迫」)	全 産 業	11	10	9	▲ 1	( 9 )
	製 造 業	16	14	12	▲ 2	( 10 )
	非製造業	7	6	7	1	( 7 )
金融機関からの 借入 DI (「増加」-「減少」)	全 産 業	▲ 12	▲ 17	▲ 14	3	( ▲ 9 )
	製 造 業	▲ 14	▲ 18	▲ 13	5	( ▲ 10 )
	非製造業	▲ 11	▲ 15	▲ 15	0	( ▲ 8 )

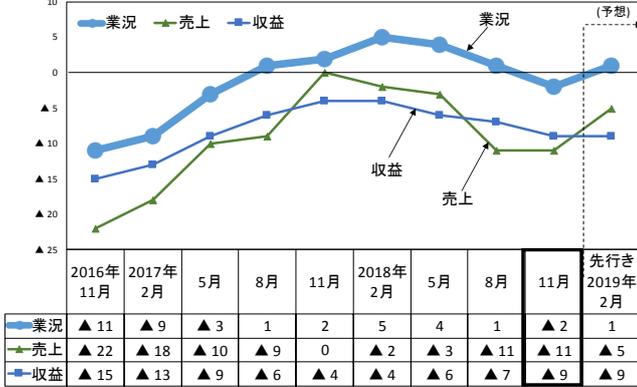
## 5. 業種別の企業活動D I の推移

### 全業種

#### 業況

業況:6 四半期ぶりにマイナス水準に転じた  
 売上:マイナス圏内を横ばい推移している  
 収益:マイナス幅が拡大し悪化傾向にある

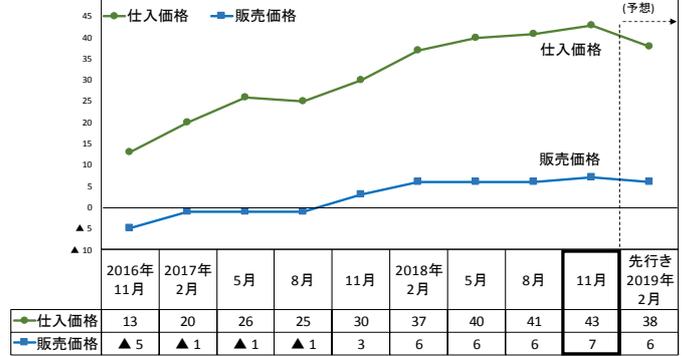
●業況、売上、収益の推移



#### 価格

仕入価格:上昇傾向が続いている  
 販売価格:5 四半期連続のプラス水準で、改善が続いている

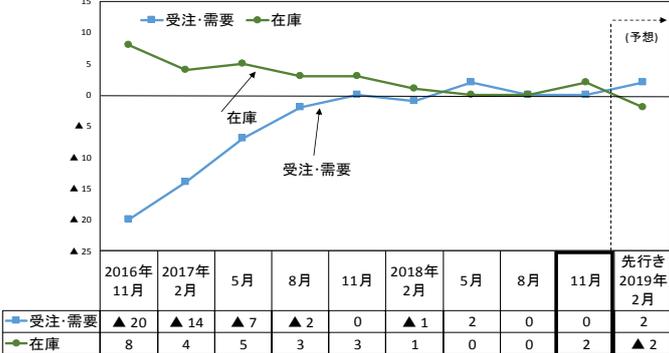
●仕入、販売価格の推移



#### 受注・需要 在庫

受注・需要:前回の中立水準から横ばい推移している  
 在庫:適正レベルを維持している

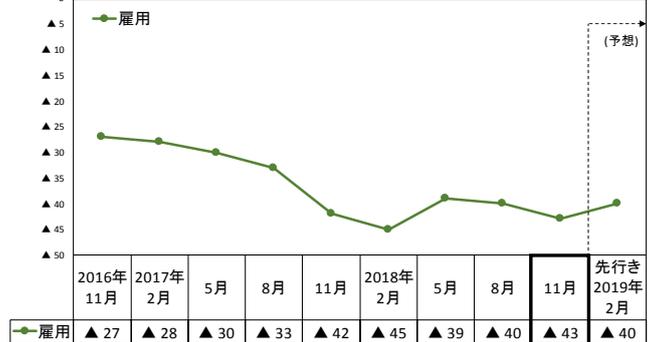
●受注・需要、在庫の推移



#### 雇用

マイナス幅が拡大し逼迫状況が続いている

●雇用の推移



#### 設備投資

マイナス幅が拡大し、依然消極姿勢が続いている

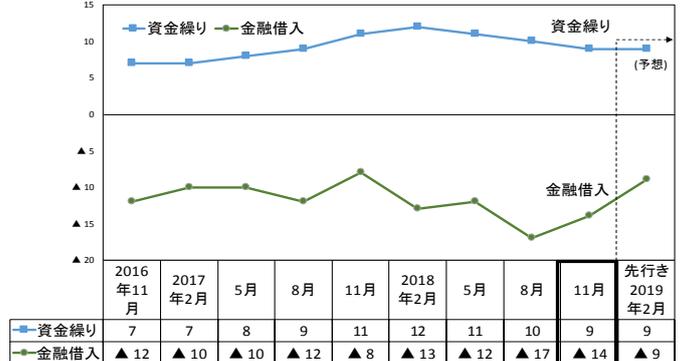
●設備投資の推移



#### 資金繰り 金融借入

資金繰り:余裕含みの状態が続いている  
 金融借入:依然借入圧縮姿勢が続いている

●資金繰り、金融借入の推移

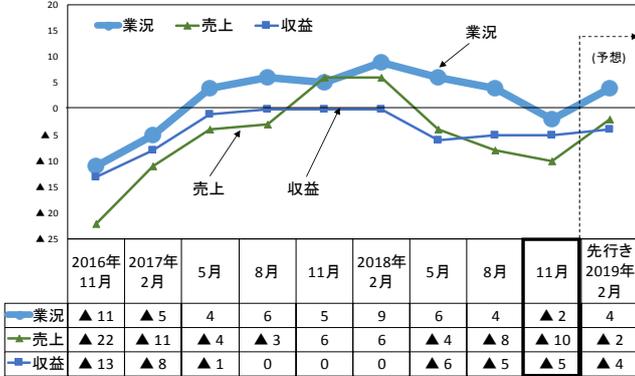


# 製造業

## 業況

業況:7 四半期ぶりにマイナス水準に転じた  
 売上:マイナス幅を拡大し、低下傾向にある  
 収益:マイナス圏内を横ばいで推移している

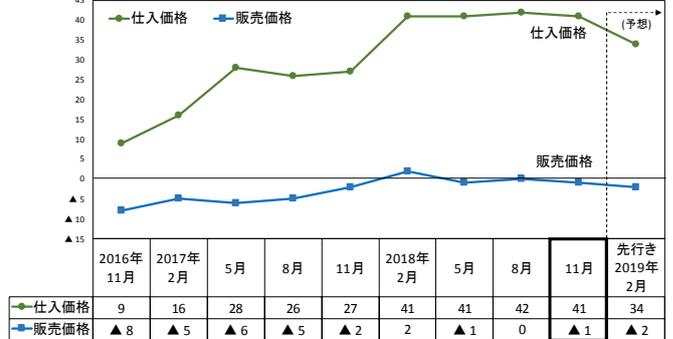
●業況、売上、収益の推移



## 価格

仕入価格:大幅なプラス(「上昇」超)水準で  
 高止まりしている  
 販売価格:中立水準近辺で一進一退している

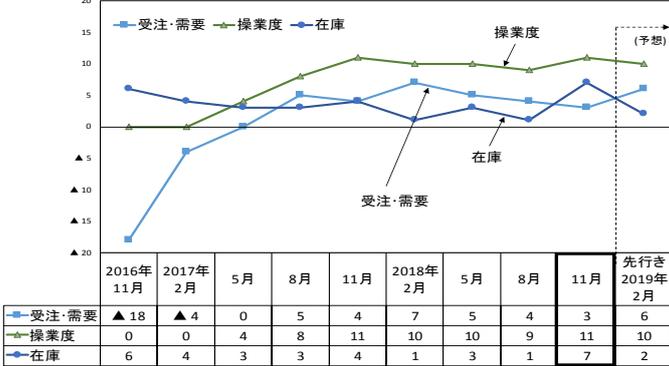
●仕入、販売価格の推移



## 受注・需要 操業度、在庫

受注・需要:プラス水準で安定している  
 操業度:高水準で安定推移している  
 在庫:プラス幅を拡大している

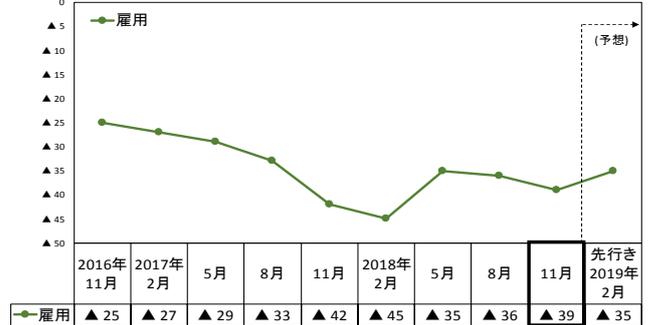
●受注・需要、操業度、在庫の推移



## 雇用

依然逼迫し、大幅な人員不足が続いている

●雇用の推移



## 設備投資

マイナス幅を拡大し、依然消極姿勢が続いている

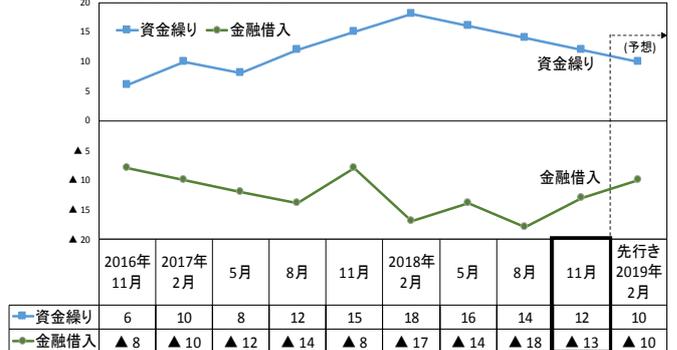
●設備投資の推移



## 資金繰り 金融借入

資金繰り:余裕含みの状態が続いている  
 金融借入:依然借入圧縮姿勢が続いている

●資金繰り、金融借入の推移

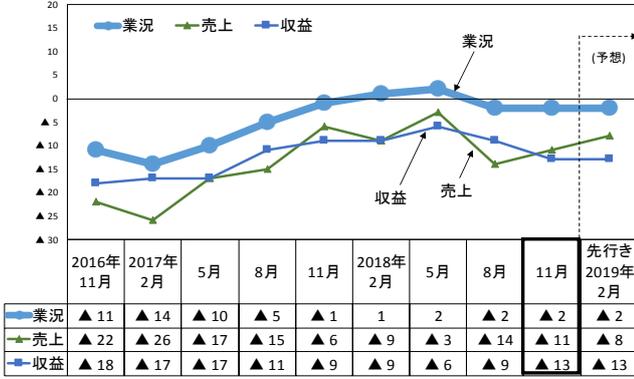


# 非製造業

## 業況

業況: マイナス圏を横ばい推移している  
 売上: マイナス圏内で小幅改善している  
 収益: マイナス幅を拡大し悪化している

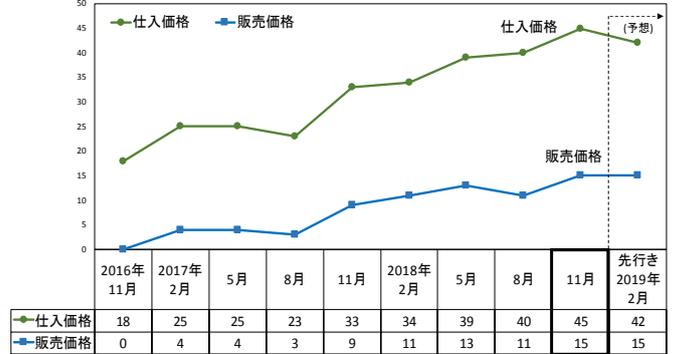
●業況、売上、収益の推移



## 価格

仕入価格: 上昇傾向が続いている  
 販売価格: 着実に改善が続き、プラス（「上昇」超）圏で推移している

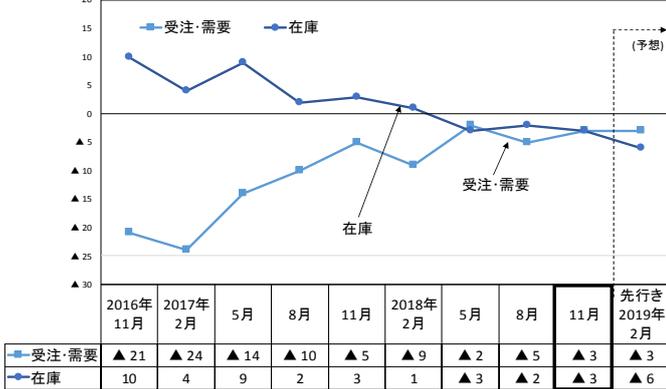
●仕入、販売価格の推移



## 受注・需要 在庫

受注・需要: マイナス幅を小幅縮小した  
 在庫: 足元では幾分不足感がでている

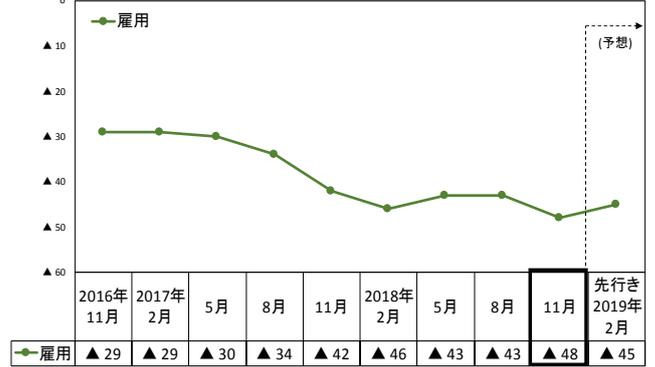
●受注・需要、在庫の推移



## 雇用

依然逼迫し、大幅な人員不足が続いている

●雇用の推移



## 設備投資

依然消極姿勢が続いている

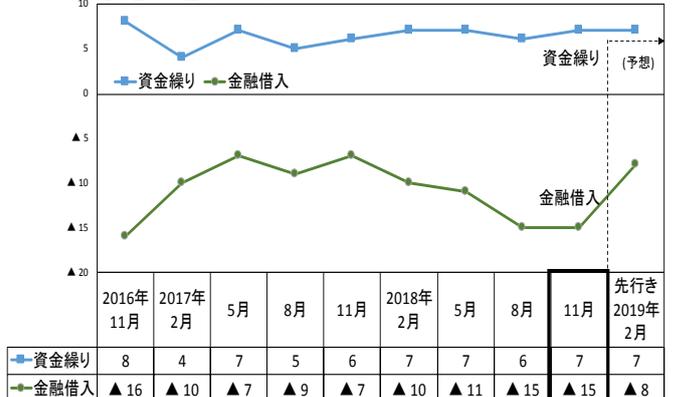
●設備投資の推移



## 資金繰り 金融借入

資金繰り: 余裕含みの状態が続いている  
 金融借入: 依然借入圧縮姿勢が続いている

●資金繰り、金融借入の推移

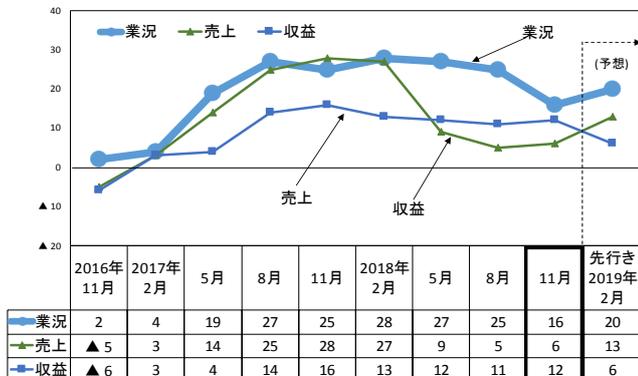


## 機械業種(一般機械、電気機械、輸送機械、精密機械)

### 業況

業況:プラス幅を大幅に縮小も、好調を維持している  
 売上:プラス幅を小幅拡大している  
 収益:安定して底固く推移している

●業況、売上、収益の推移



### 価格

仕入価格:プラス(「上昇」超)幅を縮小したものの、依然上昇傾向にある  
 販売価格:マイナス圏内で横這い推移している

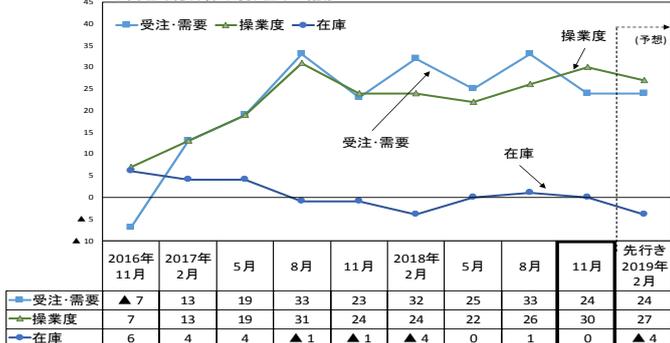
●仕入、販売価格の推移



### 受注・需要 操業度、在庫

受注・需要:プラス幅を縮小したものの、高水準を維持している  
 操業度:高水準で推移している  
 在庫:適正レベルを維持している

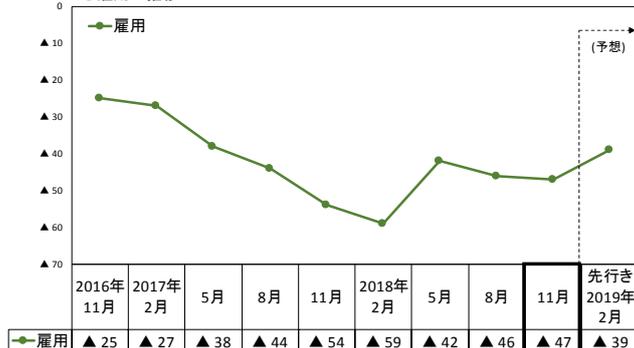
●受注・需要、操業度、在庫の推移



### 雇用

依然逼迫し、大幅な人員不足が続いている

●雇用の推移



### 設備投資

積極姿勢を維持している

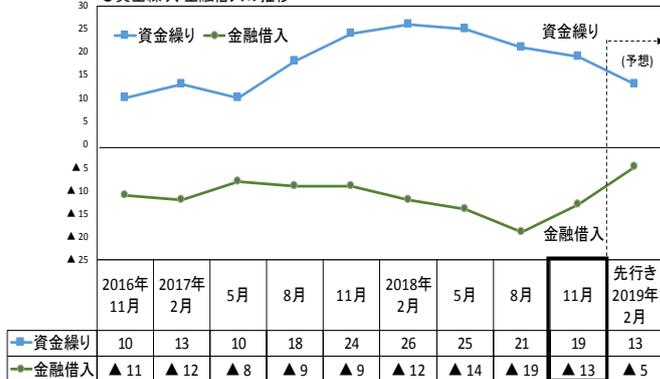
●設備投資の推移



### 資金繰り 金融借入

資金繰り:余裕含みの状態が続いている  
 金融借入:依然借入圧縮姿勢が続いている

●資金繰り、金融借入の推移



### Ⅲ．実数調査（中規模企業、小規模企業）

京都の中規模企業および小規模企業の「売上高」、「経常利益」、「設備投資」、「IT投資」および「研究開発費」の実数調査の集計結果は以下の通りである(従業員500人以上の大規模企業は集計に含めていない)。

#### 1. 売上高（前年度比増減率）

**2017年度の実績**(回答社数247社)は、前年度比+2.3%と前回調査から0.8%ポイント下方修正されたものの、2年ぶりに増収となっている。製造業(同+6.6%)については、化学や窯業・土石、和装繊維などが減収となったものの、一般機械や電気機械、精密機械などの機械業種が大幅増収となったほか、その他製造や食料品でも増収となったことから、全体でも前年実績を上回っている。また、非製造業(同+0.0%)については、その他卸や建設業、サービス業などが減収となったものの、機械器具卸や小売業が増収となり、全体としても2年ぶりの増収となっている。

**2018年度計画**(回答社数295社)については、前年度比+3.6%と2年連続での増収を計画している。製造業(同+1.8%)は6年連続、非製造業(同+4.8%)は2年連続の増収計画となっている。

売上高の動き		(前年度比増減率:%)		
		2016年度実績	2017年度実績	2018年度計画
全産業 (247社)	▲2.4	+2.3 (▲0.8)	+3.6	295社
製造業 (127社)	+0.3	+6.6 (▲1.4)	+1.8	148社
非製造業 (120社)	▲4.1	+0.0 (▲0.6)	+4.8	147社
中規模企業 (71社)	▲0.6	+5.8 (▲0.4)	+4.3	81社
小規模企業 (176社)	▲6.9	▲7.0 (▲1.6)	+1.6	214社
(参考)				
(大規模企業) (9社)	+9.6	+10.3 (±0)	+8.6	11社

(注)「2017年度実績」欄の( )内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

#### 2. 経常利益（前年度比増減率）

**2017年度の実績**(回答社数221社)は、前年度比+12.7%と増益幅は前回調査から+1.8%ポイント上方修正され、8年連続の増益となった。製造業(同+18.0%)については、紙加工・印刷や化学が大幅減益となったほか、金属製品も減益となったものの、機械業種やその他製造、窯業・土石が大幅増益となったことから、6年連続で増益となった。また、非製造業(同+5.4%)については、建設業や運輸・倉庫業が大幅減益となったものの、小売業や不動産業が大幅増益となり機械器具卸が増益となったことから、2年ぶりの増益となった。

**2018年度計画**(回答社数267社)については、前年度比+0.1%と9年連続の増益を予想している。製造業(同▲5.6%)については、前年度の反動もあり、7年ぶりの減益予想となっている。一方、非製造業(同+9.6%)については、2年連続の増益予想となっている。

経常利益の動き		(前年度比増減率:%)		
		2016年度実績	2017年度実績	2018年度計画
全産業 (221社)	+7.1	+12.7 (+1.8)	+0.1	267社
製造業 (114社)	+13.3	+18.0 (+3.2)	▲5.6	135社
非製造業 (107社)	▲0.8	+5.4 (▲0.8)	+9.6	132社
中規模企業 (70社)	+7.5	+8.1 (+2.3)	+5.9	80社
小規模企業 (151社)	+6.2	+25.7 (+1.4)	▲13.8	187社
(参考)				
(大規模企業) (9社)	+5.4	▲11.7 (±0)	+10.4	11社

(注)「2017年度実績」欄の( )内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

### 3. 設備投資額（前年度比増減率）

**2017年度の実績**(回答社数 154 社)は、前年度比▲7.4%と前回調査から 3.8%ポイント上方修正されたものの、2年ぶりの減額となった。業種別にみても製造業(同▲4.9%)が2年ぶりに減額となり、非製造業(同▲12.5%)も3年連続で減額となった。

**2018年度計画**(回答社数 204 社)については、前年度比+18.3%と前年の大幅減の反発もあり大幅増額計画となっている。非製造業(同▲23.4%)の減額傾向は続くものの、製造業(同+45.5%)が大幅増額計画に転じている。京都の中小企業における設備投資は、総じて慎重な投資姿勢が続いてきたが、景況感の着実な回復とともに、2018年度計画においては2年ぶりの増額計画で持ち直しの兆しがみられる。

《設備投資の動き》		(前年度比増減率:%)			
		2016年度実績	2017年度実績	2018年度計画	
全	産 業 ( 154 社 )	+2.7	▲ 7.4 ( +3.8 )	+18.3	204 社
	製 造 業 ( 85 社 )	+5.1	▲ 4.9 ( +3.0 )	+45.5	109 社
	非 製 造 業 ( 69 社 )	▲ 2.7	▲ 12.5 ( +5.1 )	▲ 23.4	95 社
	中 規 模 企 業 ( 55 社 )	▲ 5.9	▲ 12.7 ( +2.0 )	+31.3	62 社
	小 規 模 企 業 ( 99 社 )	+63.0	+13.2 ( +9.9 )	▲ 6.9	142 社
(参考)					
	(大規模企業) ( 9 社 )	+11.0	+54.4 ( ±0 )	+38.3	10 社

(注)「2017年度実績」欄の( )内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

#### 4-(1). IT投資（前年度比増減率）

**2017年度の実績**(回答社数 110 社)は、前年度比+53.7%と前回調査から+10.7%ポイント上方修正され、大幅な増額となっている。製造業(同+32.0%)、非製造業(同+104.2%)ともに増額となっており、幅広い業種で積極的な投資姿勢が窺える。

**2018年度計画**(回答社数 156 社)についても、前年度比+21.3%ともう一段の増額を計画している。非製造業(同▲9.2%)が減額となっているものの、製造業(同+37.5%)が大幅増額で高水準の投資計画となっている。

《IT投資の動き》		(前年度比増減率:%)			
		2016年度実績	2017年度実績	2018年度計画	
全	産 業 ( 110 社 )	+41.2	+53.7 ( +10.7 )	+21.3	156 社
	製 造 業 ( 62 社 )	+130.9	+32.0 ( +10.4 )	+37.5	88 社
	非 製 造 業 ( 48 社 )	▲ 27.7	+104.2 ( +11.4 )	▲ 9.2	68 社
	中 規 模 企 業 ( 43 社 )	+47.0	+48.1 ( +7.2 )	+26.8	50 社
	小 規 模 企 業 ( 67 社 )	+19.5	+90.4 ( +37.7 )	▲ 2.9	106 社
(参考)					
	(大規模企業) ( 6 社 )	▲ 1.9	+9.1 ( ±0 )	+164.9	7 社

(注)「2017年度実績」欄の( )内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

#### 4-(2). 研究開発費（前年度比増減率） ※研究開発費の調査は2017年度以降を中心に聞取り

**2018年度計画**(回答社数 85 社)については、前年度比+12.7%と増額を予想している。製造業(同+12.4%)、非製造業(同+22.6%)ともに増額計画となった。

《研究開発費の動き》		(前年度比増減率:%)			
		2016年度実績	2017年度実績	2018年度計画	
全	産 業 ( 一 社 )	-	- ( - )	+12.7	85 社
	製 造 業 ( 一 社 )	-	- ( - )	+12.4	54 社
	非 製 造 業 ( 一 社 )	-	- ( - )	+22.6	31 社
	中 規 模 企 業 ( 一 社 )	-	- ( - )	+11.0	27 社
	小 規 模 企 業 ( 一 社 )	-	- ( - )	+22.2	58 社
(参考)					
	(大規模企業) ( 一 社 )	-	- ( - )	+12.9	3 社

#### IV. 付表・付図

#### 付表 項目別DIと主な変動業種

付表1 業況判断（「良い」-「悪い」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	改善した主な業種	DI値の動き
	その他製造	+21(▲21→±0)
	木材・木製品	+50(▲67→▲17)
	悪化した主な業種	DI値の動き
	その他繊維	▲21(▲21→▲42)
	食料品	▲20(▲13→▲33)
	輸送機械	▲47(+33→▲14)
	金属製品	▲28(+32→+4)
一般機械	▲14(+37→+23)	

非製造業	改善した主な業種	DI値の動き
	和装繊維卸	+26(▲83→▲57)
	悪化した主な業種	DI値の動き
食料品卸	▲16(▲17→▲33)	

	(社数)	2018年					2019年
		2月	5月	8月	11月	(前回予想)	2月予想
全産業	( 436 )	5	4	1	▲2	( 2 )	1
製造業	( 220 )	9	6	4	▲2	( 10 )	4
和装繊維	( 9 )	▲11	▲33	▲11	0	( ▲22 )	▲11
その他繊維	( 12 )	▲36	▲27	▲21	▲42	( ▲23 )	▲17
金属製品	( 25 )	24	30	32	4	( 20 )	0
機械業種	( 83 )	28	27	25	16	( 32 )	20
一般機械	( 31 )	29	24	37	23	( 30 )	27
電気機械	( 28 )	19	23	12	14	( 36 )	18
輸送機械	( 7 )	40	17	33	▲14	( 33 )	▲14
精密機械	( 17 )	40	44	20	18	( 27 )	24
食料品	( 30 )	▲7	▲13	▲13	▲33	( 0 )	▲10
木材・木製品	( 6 )	▲14	▲67	▲67	▲17	( ▲50 )	▲33
紙加工・印刷	( 18 )	▲20	▲5	▲32	▲33	( ▲16 )	▲22
化学	( 10 )	36	33	8	10	( ▲8 )	0
プラスチック製品	( 5 )	0	14	0	0	( ▲14 )	0
窯業・土石	( 7 )	0	0	33	29	( 67 )	43
その他製造	( 15 )	0	▲20	▲21	0	( 7 )	7
非製造業	( 216 )	1	2	▲2	▲2	( ▲5 )	▲2
卸売業	( 68 )	3	6	▲7	▲3	( ▲8 )	▲3
和装繊維卸	( 7 )	▲67	▲71	▲83	▲57	( ▲83 )	▲57
その他繊維卸	( 9 )	▲18	20	▲9	▲11	( ▲36 )	▲22
機械器具卸	( 10 )	36	20	17	20	( 0 )	20
食料品卸	( 6 )	0	▲14	▲17	▲33	( 17 )	17
その他卸	( 36 )	11	17	0	8	( 6 )	3
小売業	( 30 )	▲15	▲3	▲13	▲13	( ▲19 )	▲7
建設業	( 50 )	6	▲4	8	8	( 4 )	4
不動産業	( 15 )	29	14	14	7	( 7 )	0
運輸・倉庫業	( 19 )	5	0	0	▲5	( ▲11 )	▲16
サービス業	( 34 )	▲8	3	▲6	▲6	( 0 )	0
大規模企業	( 14 )	0	7	13	7	( 20 )	0
中規模企業	( 100 )	5	6	▲5	▲11	( ▲7 )	▲3
小規模企業	( 322 )	5	3	2	0	( 4 )	2

○先行きに変動の予想される主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	改善が見込まれる主な業種	DI値の動き
	その他繊維	+25(▲42→▲17)
	食料品	+23(▲33→▲10)
	紙加工・印刷	+11(▲33→▲22)
	悪化が見込まれる主な業種	DI値の動き
	木材・木製品	▲16(▲17→▲33)
化学	▲10(+10→±0)	

非製造業	改善が見込まれる主な業種	DI値の動き
	食料品卸	+50(▲33→+17)
	悪化が見込まれる主な業種	DI値の動き
運輸・倉庫業	▲11(▲5→▲16)	

付表2 製品・商品の受注・需要（「強い」－「弱い」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	電気機械	+13(+16→+29)
その他製造	+33(▲20→+13)	
木材・木製品	+17(▲50→▲33)	
紙加工・印刷	+15(▲37→▲22)	
その他繊維	+10(▲43→▲33)	
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維	▲44(±0→▲44)
プラスチック製品	▲20(±0→▲20)	
輸送機械	▲53(+67→+14)	
窯業・土石	▲36(+50→+14)	
精密機械	▲15(+27→+12)	
一般機械	▲14(+43→+29)	

	上昇した主な業種	DI値の動き
	機械器具卸	+12(+8→+20)
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	▲16(▲17→▲33)

	(社数)	2018年				(前回比)	2019年 2月予想
		2月	5月	8月	11月		
全産業	( 432 )	▲1	2	0	0	( ±0 )	2
製造業	( 220 )	7	5	4	3	( ▲1 )	6
和装繊維	( 9 )	0	▲22	0	▲44	( ▲44 )	▲33
その他繊維	( 12 )	▲36	▲40	▲43	▲33	( +10 )	0
金属製品	( 25 )	16	30	28	24	( ▲4 )	13
機械業種	( 83 )	32	25	33	24	( ▲9 )	24
一般機械	( 31 )	29	31	43	29	( ▲14 )	23
電気機械	( 28 )	30	15	16	29	( +13 )	32
輸送機械	( 7 )	20	17	67	14	( ▲53 )	0
精密機械	( 17 )	47	31	27	12	( ▲15 )	24
食料品	( 30 )	▲14	▲13	▲23	▲27	( ▲4 )	▲20
木材・木製品	( 6 )	▲57	▲67	▲50	▲33	( +17 )	▲50
紙加工・印刷	( 18 )	▲10	▲10	▲37	▲22	( +15 )	▲11
化学	( 10 )	18	17	0	0	( ±0 )	0
プラスチック製品	( 5 )	14	14	0	▲20	( ▲20 )	0
窯業・土石	( 7 )	▲14	17	50	14	( ▲36 )	29
その他製造	( 15 )	0	▲7	▲20	13	( +33 )	14
非製造業	( 212 )	▲9	▲2	▲5	▲3	( +2 )	▲3
卸売業	( 68 )	▲6	0	▲13	▲10	( +3 )	▲10
和装繊維卸	( 7 )	▲67	▲57	▲100	▲86	( +14 )	▲86
その他繊維卸	( 9 )	▲45	10	▲9	▲11	( ▲2 )	▲22
機械器具卸	( 10 )	36	10	8	20	( +12 )	20
食料品卸	( 6 )	▲14	▲29	▲17	▲33	( ▲16 )	0
その他卸	( 36 )	5	11	▲5	0	( +5 )	▲3
小売業	( 30 )	▲36	0	▲16	▲23	( ▲7 )	▲3
建設業	( 49 )	▲2	▲6	8	16	( +8 )	12
不動産業	( 15 )	▲14	▲21	7	0	( ▲7 )	▲13
運輸・倉庫業	( 18 )	6	6	12	17	( +5 )	11
サービス業	( 32 )	▲3	3	▲12	▲13	( ▲1 )	▲13
大規模企業	( 13 )	0	7	21	8	( ▲13 )	15
中規模企業	( 98 )	4	7	▲1	▲9	( ▲8 )	▲6
小規模企業	( 321 )	▲2	0	▲1	2	( +3 )	3

付表3 操業度（「高水準」－「低水準」）～製造業のみ～

○変動のあった主な業種（製造業）

	変動のあった主な業種	
	業種	DI値の動き
製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	プラスチック製品	+20(±0→+20)
	その他製造	+20(±0→+20)
	食料品	+20(▲20→±0)
	低下した主な業種	DI値の動き
	その他繊維	▲18(▲7→▲25)
	紙加工・印刷	▲11(±0→▲11)
	化学	▲25(+25→±0)
	窯業・土石	▲21(+50→+29)

	(社数)	2018年					2019年
		2月	5月	8月	11月	(前回比)	2月予想
製造業	( 220 )	10	10	9	11	( +2 )	10
和装繊維	( 9 )	▲11	▲33	▲22	▲22	( ±0 )	▲33
その他繊維	( 12 )	▲36	▲13	▲7	▲25	( ▲18 )	8
金属製品	( 25 )	20	35	20	12	( ▲8 )	8
機械業種	( 83 )	24	22	26	30	( +4 )	27
一般機械	( 31 )	13	31	30	35	( +5 )	26
電気機械	( 28 )	33	12	28	32	( +4 )	32
輸送機械	( 7 )	▲20	0	17	14	( ▲3 )	0
精密機械	( 17 )	47	31	20	24	( +4 )	29
食料品	( 30 )	▲10	▲3	▲20	0	( +20 )	▲13
木材・木製品	( 6 )	0	0	▲33	▲33	( ±0 )	▲33
紙加工・印刷	( 18 )	▲5	▲10	0	▲11	( ▲11 )	▲11
化学	( 10 )	45	17	25	0	( ▲25 )	10
プラスチック製品	( 5 )	29	29	0	20	( +20 )	20
窯業・土石	( 7 )	14	33	50	29	( ▲21 )	43
その他製造	( 15 )	0	▲13	0	20	( +20 )	21

付表4 在庫（「過剰」－「不足」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	変動のあった主な業種	
	業種	DI値の動き
製造業	増加した主な業種	DI値の動き
	その他製造	+20(+7→+27)
	その他繊維	+18(+7→+25)
	和装繊維	+25(±0→+25)
	金属製品	+16(▲8→+8)
	食料品	+10(▲3→+7)
	窯業・土石	+17(▲17→±0)
	減少した主な業種	DI値の動き
	木材・木製品	▲34(+17→▲17)
	電気機械	▲15(+8→▲7)

	変動のあった主な業種	
	業種	DI値の動き
非製造業	増加した主な業種	DI値の動き
	不動産業	+24(▲64→▲40)
	減少した主な業種	DI値の動き
	建設業	▲13(▲2→▲15)
	食料品卸	▲16(+33→+17)

	(社数)	2018年					2019年
		2月	5月	8月	11月	(前回比)	2月予想
全産業	( 416 )	1	0	0	2	( +2 )	▲2
製造業	( 215 )	1	3	1	7	( +6 )	2
和装繊維	( 8 )	25	38	0	25	( +25 )	25
その他繊維	( 12 )	21	7	7	25	( +18 )	17
金属製品	( 25 )	0	▲9	▲8	8	( +16 )	13
機械業種	( 80 )	▲4	0	1	0	( ▲1 )	▲4
一般機械	( 29 )	▲10	▲11	▲7	▲3	( +4 )	▲14
電気機械	( 27 )	0	8	8	▲7	( ▲15 )	0
輸送機械	( 7 )	0	0	0	14	( +14 )	0
精密機械	( 17 )	0	6	7	12	( +5 )	6
食料品	( 29 )	11	24	▲3	7	( +10 )	0
木材・木製品	( 6 )	▲14	▲17	17	▲17	( ▲34 )	▲17
紙加工・印刷	( 18 )	10	10	11	11	( ±0 )	6
化学	( 10 )	▲18	▲25	0	0	( ±0 )	▲10
プラスチック製品	( 5 )	▲14	▲29	14	0	( ▲14 )	0
窯業・土石	( 7 )	0	0	▲17	0	( +17 )	▲29
その他製造	( 15 )	0	13	7	27	( +20 )	21
非製造業	( 201 )	1	▲3	▲2	▲3	( ▲1 )	▲6
卸売業	( 68 )	14	20	21	19	( ▲2 )	15
和装繊維卸	( 7 )	50	50	50	43	( ▲7 )	29
その他繊維卸	( 9 )	45	40	27	33	( +6 )	22
機械器具卸	( 10 )	0	30	8	10	( +2 )	10
食料品卸	( 6 )	0	14	33	17	( ▲16 )	0
その他卸	( 36 )	5	8	16	14	( ▲2 )	14
小売業	( 30 )	▲6	▲20	▲19	▲10	( +9 )	▲13
建設業	( 46 )	▲5	▲4	▲2	▲15	( ▲13 )	▲17
不動産業	( 15 )	▲50	▲71	▲64	▲40	( +24 )	▲53
運輸・倉庫業	( 14 )	0	0	▲20	▲21	( ▲1 )	▲7
サービス業	( 28 )	10	▲7	▲3	▲4	( ▲1 )	▲7
大規模企業	( 13 )	0	14	0	8	( +8 )	0
中規模企業	( 94 )	12	11	10	6	( ▲4 )	4
小規模企業	( 309 )	▲2	▲4	▲3	0	( +3 )	▲4

付表5 仕入価格（「上昇」－「下落」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇傾向を強めた業種	DI値の動き
	紙加工・印刷	+18(+26→+44)
	その他繊維	+15(+43→+58)
	上昇傾向を緩めた業種	DI値の動き
	和装繊維	▲33(+44→+11)
	窯業・土石	▲26(+83→+57)
	プラスチック製品	▲17(+57→+40)

非製造業	上昇傾向を強めた業種	DI値の動き
	不動産業	+17(+43→+60)
	運輸・倉庫業	+16(+56→+72)
	サービス業	+11(+29→+40)
	建設業	+10(+39→+49)
	上昇傾向を緩めた業種	DI値の動き
	和装繊維卸	▲29(+100→+71)
	その他繊維卸	▲25(+36→+11)

	(社数)	2018年					2019年
		2月	5月	8月	11月	(前回比)	2月予想
全産業	( 430 )	37	40	41	43	( +2 )	38
製造業	( 220 )	41	41	42	41	( ▲1 )	34
和装繊維	( 9 )	67	44	44	11	( ▲33 )	22
その他繊維	( 12 )	36	60	43	58	( +15 )	42
金属製品	( 25 )	48	43	48	56	( +8 )	29
機械業種	( 83 )	38	41	41	35	( ▲6 )	29
一般機械	( 31 )	45	48	50	42	( ▲8 )	32
電気機械	( 28 )	27	32	29	21	( ▲8 )	21
輸送機械	( 7 )	40	50	17	14	( ▲3 )	14
精密機械	( 17 )	40	38	53	53	( ±0 )	41
食料品	( 30 )	48	20	20	27	( +7 )	30
木材・木製品	( 6 )	57	33	50	50	( ±0 )	17
紙加工・印刷	( 18 )	24	30	26	44	( +18 )	39
化学	( 10 )	55	50	58	60	( +2 )	60
プラスチック製品	( 5 )	43	71	57	40	( ▲17 )	60
窯業・土石	( 7 )	43	33	83	57	( ▲26 )	43
その他製造	( 15 )	29	53	60	60	( ±0 )	50
非製造業	( 210 )	34	39	40	45	( +5 )	42
卸売業	( 68 )	36	43	40	40	( ±0 )	37
和装繊維卸	( 7 )	67	86	100	71	( ▲29 )	71
その他繊維卸	( 9 )	45	50	36	11	( ▲25 )	22
機械器具卸	( 10 )	0	10	17	10	( ▲7 )	20
食料品卸	( 6 )	29	43	33	33	( ±0 )	17
その他卸	( 36 )	41	42	41	50	( +9 )	42
小売業	( 30 )	24	23	39	33	( ▲6 )	33
建設業	( 49 )	29	35	39	49	( +10 )	49
不動産業	( 15 )	23	57	43	60	( +17 )	60
運輸・倉庫業	( 18 )	63	63	56	72	( +16 )	50
サービス業	( 30 )	32	30	29	40	( +11 )	40
大規模企業	( 13 )	18	29	21	31	( +10 )	23
中規模企業	( 98 )	34	33	30	34	( +4 )	32
小規模企業	( 319 )	39	43	45	47	( +2 )	41

付表6 販売価格（「上昇」－「下落」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	下落した主な業種	DI値の動き
	和装繊維	▲22(+11→▲11)
	木材・木製品	▲33(+33→±0)

非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	+17(▲17→±0)
	下落した主な業種	DI値の動き

	(社数)	2018年					2019年
		2月	5月	8月	11月	(前回比)	2月予想
全産業	( 427 )	6	6	6	7	( +1 )	6
製造業	( 219 )	2	▲1	0	▲1	( ▲1 )	▲2
和装繊維	( 9 )	22	11	11	▲11	( ▲22 )	▲11
その他繊維	( 12 )	0	▲7	0	0	( ±0 )	8
金属製品	( 25 )	8	▲4	0	8	( +8 )	▲17
機械業種	( 82 )	▲8	▲5	▲7	▲6	( +1 )	▲6
一般機械	( 31 )	▲3	▲3	0	0	( ±0 )	0
電気機械	( 27 )	▲19	▲15	▲16	▲15	( +1 )	▲22
輸送機械	( 7 )	▲20	▲17	▲17	▲14	( +3 )	0
精密機械	( 17 )	7	13	0	0	( ±0 )	6
食料品	( 30 )	7	▲3	0	0	( ±0 )	3
木材・木製品	( 6 )	0	33	33	0	( ▲33 )	0
紙加工・印刷	( 18 )	0	0	▲11	▲17	( ▲6 )	▲6
化学	( 10 )	9	▲8	8	0	( ▲8 )	0
プラスチック製品	( 5 )	14	14	14	20	( +6 )	20
窯業・土石	( 7 )	0	0	17	14	( ▲3 )	14
その他製造	( 15 )	14	13	13	13	( ±0 )	14
非製造業	( 208 )	11	13	11	15	( +4 )	15
卸売業	( 68 )	18	13	13	15	( +2 )	10
和装繊維卸	( 7 )	0	29	0	▲14	( ▲14 )	▲14
その他繊維卸	( 9 )	36	30	18	22	( +4 )	22
機械器具卸	( 10 )	9	0	8	0	( ▲8 )	0
食料品卸	( 6 )	0	▲14	▲17	0	( +17 )	17
その他卸	( 36 )	22	14	19	25	( +6 )	14
小売業	( 30 )	15	10	6	13	( +7 )	17
建設業	( 47 )	11	14	19	26	( +7 )	30
不動産業	( 15 )	7	21	7	13	( +6 )	13
運輸・倉庫業	( 18 )	0	24	12	11	( ▲1 )	6
サービス業	( 30 )	▲3	3	3	7	( +4 )	7
大規模企業	( 13 )	0	▲14	0	8	( +8 )	0
中規模企業	( 98 )	0	▲2	▲3	▲5	( ▲2 )	▲3
小規模企業	( 316 )	8	9	9	10	( +1 )	9

付表7 売上高（「強含み」－「弱含み」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	製造業	電気機械
その他製造		+27(▲27→±0)
木材・木製品		+34(▲67→▲33)
低下した主な業種		DI値の動き
その他繊維		▲24(▲43→▲67)
プラスチック製品		▲20(±0→▲20)
化学		▲18(+8→▲10)
窯業・土石		▲19(+33→+14)
一般機械		▲10(+13→+3)

	上昇した主な業種	DI値の動き
	非製造業	小売業
食料品卸		+17(▲50→▲33)
運輸・倉庫業		+11(▲16→▲5)
低下した主な業種		DI値の動き
機械器具卸		▲17(+17→±0)

	(社数)	2018年				(前回比)	2019年 2月予想
		2月	5月	8月	11月		
全産業	( 437 )	▲2	▲3	▲11	▲11	( ±0 )	▲5
製造業	( 220 )	0	▲4	▲8	▲10	( ▲2 )	▲2
和装繊維	( 9 )	6	▲22	0	▲11	( ▲11 )	▲11
その他繊維	( 12 )	▲43	▲40	▲43	▲67	( ▲24 )	▲33
金属製品	( 25 )	24	26	16	8	( ▲8 )	0
機械業種	( 83 )	27	9	5	6	( +1 )	13
一般機械	( 31 )	23	10	13	3	( ▲10 )	16
電気機械	( 28 )	19	▲8	▲4	7	( +11 )	11
輸送機械	( 7 )	40	▲17	17	29	( +12 )	0
精密機械	( 17 )	47	44	0	0	( ±0 )	18
食料品	( 30 )	▲18	▲30	▲33	▲40	( ▲7 )	▲20
木材・木製品	( 6 )	▲29	▲83	▲67	▲33	( +34 )	▲50
紙加工・印刷	( 18 )	▲10	▲15	▲26	▲33	( ▲7 )	▲17
化学	( 10 )	27	42	8	▲10	( ▲18 )	0
プラスチック製品	( 5 )	▲14	0	0	▲20	( ▲20 )	0
窯業・土石	( 7 )	▲14	17	33	14	( ▲19 )	14
その他製造	( 15 )	7	▲20	▲27	0	( +27 )	0
非製造業	( 217 )	▲9	▲3	▲14	▲11	( +3 )	▲8
卸売業	( 68 )	▲3	7	▲15	▲16	( ▲1 )	▲13
和装繊維卸	( 7 )	▲67	▲43	▲100	▲100	( ±0 )	▲100
その他繊維卸	( 9 )	▲18	30	▲9	0	( +9 )	▲11
機械器具卸	( 10 )	55	10	17	0	( ▲17 )	0
食料品卸	( 6 )	▲43	▲14	▲50	▲33	( +17 )	17
その他卸	( 36 )	3	14	▲8	▲6	( +2 )	▲6
小売業	( 30 )	▲42	▲10	▲29	▲10	( +19 )	3
建設業	( 50 )	▲16	▲6	▲2	▲4	( ▲2 )	2
不動産業	( 15 )	29	7	0	▲7	( ▲7 )	▲20
運輸・倉庫業	( 20 )	0	▲5	▲16	▲5	( +11 )	▲30
サービス業	( 34 )	▲3	▲14	▲17	▲15	( +2 )	▲6
大規模企業	( 15 )	▲8	▲13	▲6	▲7	( ▲1 )	0
中規模企業	( 99 )	6	0	▲14	▲18	( ▲4 )	▲15
小規模企業	( 323 )	▲4	▲4	▲10	▲8	( +2 )	▲2

付表8 企業収益（「良い」－「悪い」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	製造業	電気機械
その他製造		+20(▲20→±0)
木材・木製品		+17(▲67→▲50)
低下した主な業種		DI値の動き
紙加工・印刷		▲28(▲11→▲39)
その他繊維		▲15(▲43→▲58)
輸送機械		▲31(+17→▲14)

	上昇した主な業種	DI値の動き
	非製造業	食料品卸
低下した主な業種		DI値の動き
その他繊維卸		▲24(▲9→▲33)
和装繊維卸		▲21(▲50→▲71)
小売業		▲11(▲19→▲30)

	(社数)	2018年				(前回比)	2019年 2月予想
		2月	5月	8月	11月		
全産業	( 437 )	▲4	▲6	▲7	▲9	( ▲2 )	▲9
製造業	( 220 )	0	▲6	▲5	▲5	( ±0 )	▲4
和装繊維	( 9 )	0	▲22	0	▲11	( ▲11 )	▲11
その他繊維	( 12 )	▲36	▲40	▲43	▲58	( ▲15 )	▲25
金属製品	( 25 )	0	13	12	8	( ▲4 )	▲4
機械業種	( 83 )	13	12	11	12	( +1 )	6
一般機械	( 31 )	13	17	20	19	( ▲1 )	10
電気機械	( 28 )	▲4	0	▲4	11	( +15 )	0
輸送機械	( 7 )	20	▲17	17	▲14	( ▲31 )	▲14
精密機械	( 17 )	40	31	13	12	( ▲1 )	18
食料品	( 30 )	7	▲7	▲27	▲27	( ±0 )	▲17
木材・木製品	( 6 )	▲43	▲67	▲67	▲50	( +17 )	▲50
紙加工・印刷	( 18 )	▲30	▲40	▲11	▲39	( ▲28 )	▲28
化学	( 10 )	27	17	8	10	( +2 )	10
プラスチック製品	( 5 )	14	▲29	▲14	0	( +14 )	0
窯業・土石	( 7 )	0	0	33	43	( +10 )	29
その他製造	( 15 )	▲14	▲20	▲20	0	( +20 )	7
非製造業	( 217 )	▲9	▲6	▲9	▲13	( ▲4 )	▲13
卸売業	( 68 )	▲3	▲3	▲10	▲13	( ▲3 )	▲16
和装繊維卸	( 7 )	▲67	▲57	▲50	▲71	( ▲21 )	▲71
その他繊維卸	( 9 )	0	10	▲9	▲33	( ▲24 )	▲22
機械器具卸	( 10 )	45	20	17	10	( ▲7 )	0
食料品卸	( 6 )	▲43	▲14	▲50	▲33	( +17 )	17
その他卸	( 36 )	0	0	▲5	0	( +5 )	▲14
小売業	( 30 )	▲24	▲17	▲19	▲10	( ▲11 )	▲7
建設業	( 50 )	▲6	▲12	▲4	▲10	( ▲6 )	▲4
不動産業	( 15 )	21	14	7	13	( +6 )	▲13
運輸・倉庫業	( 20 )	▲30	▲10	▲11	▲20	( ▲9 )	▲40
サービス業	( 34 )	▲11	▲3	▲11	▲9	( +2 )	▲9
大規模企業	( 15 )	▲15	▲19	0	▲7	( ▲7 )	13
中規模企業	( 99 )	▲3	▲9	▲11	▲18	( ▲7 )	▲19
小規模企業	( 323 )	▲4	▲5	▲6	▲6	( ±0 )	▲6

付表9 雇用（「過剰」－「不足」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	プラスチック製品	+51(▲71→▲20)
	低下した主な業種	DI値の動き
	窯業・土石	▲24(▲33→▲57)
	精密機械	▲13(▲40→▲53)
	その他製造	▲13(▲27→▲40)
	木材・木製品	▲50(±0→▲50)

非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	機械器具卸	+20(▲50→▲30)
	食料品卸	+16(▲33→▲17)
	低下した主な業種	DI値の動き
	運輸・倉庫業	▲12(▲63→▲75)
	和装繊維卸	▲47(+33→▲14)

	(社数)	2018年				2019年 2月予想
		2月	5月	8月	11月 (前回比)	
全産業	( 437 )	▲45	▲39	▲40	▲43 (▲3)	▲40
製造業	( 220 )	▲45	▲35	▲36	▲39 (▲3)	▲35
和装繊維	( 9 )	▲11	0	0	▲11 (▲11)	▲11
その他繊維	( 12 )	▲21	▲7	▲7	▲8 (▲1)	0
金属製品	( 25 )	▲36	▲57	▲48	▲44 (+4)	▲50
機械業種	( 83 )	▲59	▲42	▲46	▲47 (▲1)	▲39
一般機械	( 31 )	▲65	▲41	▲43	▲45 (▲2)	▲42
電気機械	( 28 )	▲59	▲58	▲52	▲46 (+6)	▲37
輸送機械	( 7 )	▲40	▲17	▲50	▲43 (+7)	▲29
精密機械	( 17 )	▲53	▲25	▲40	▲53 (▲13)	▲41
食料品	( 30 )	▲45	▲23	▲30	▲27 (+3)	▲30
木材・木製品	( 6 )	▲43	▲33	0	▲50 (▲50)	▲50
紙加工・印刷	( 18 )	▲33	▲35	▲32	▲39 (▲7)	▲33
化学	( 10 )	▲55	▲33	▲42	▲40 (+2)	▲40
プラスチック製品	( 5 )	▲43	▲43	▲71	▲20 (+51)	▲40
窯業・土石	( 7 )	▲71	▲50	▲33	▲57 (▲24)	▲57
その他製造	( 15 )	▲21	▲27	▲27	▲40 (▲13)	▲29
非製造業	( 217 )	▲46	▲43	▲43	▲48 (▲5)	▲45
卸売業	( 68 )	▲29	▲27	▲29	▲29 (±0)	▲24
和装繊維卸	( 7 )	17	14	33	▲14 (▲47)	▲14
その他繊維卸	( 9 )	▲9	▲20	▲9	0 (+9)	0
機械器具卸	( 10 )	▲36	▲40	▲50	▲30 (+20)	▲20
食料品卸	( 6 )	▲43	▲43	▲33	▲17 (+16)	▲33
その他卸	( 36 )	▲38	▲31	▲38	▲42 (▲4)	▲31
小売業	( 30 )	▲52	▲53	▲48	▲57 (▲9)	▲50
建設業	( 50 )	▲55	▲42	▲52	▲60 (▲8)	▲60
不動産業	( 15 )	▲36	▲50	▲29	▲33 (▲4)	▲33
運輸・倉庫業	( 20 )	▲62	▲55	▲63	▲75 (▲12)	▲70
サービス業	( 34 )	▲54	▲54	▲50	▲50 (±0)	▲50
大規模企業	( 15 )	▲62	▲50	▲63	▲60 (+3)	▲50
中規模企業	( 99 )	▲51	▲49	▲43	▲43 (±0)	▲28
小規模企業	( 323 )	▲43	▲35	▲38	▲42 (▲4)	▲22

付表10 設備投資（「積極的」－「抑制的」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	精密機械	+34(+7→+41)
	化学	+13(+17→+30)
	その他製造	+13(▲13→±0)
	低下した主な業種	DI値の動き
	その他繊維	▲10(▲7→▲17)
	食料品	▲10(▲17→▲27)
	金属製品	▲20(+12→▲8)
	電気機械	▲12(+16→+4)

非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	サービス業	+19(▲19→±0)
	低下した主な業種	DI値の動き
	機械器具卸	▲22(▲8→▲30)
	食料品卸	▲50(±0→▲50)
	その他卸	▲16(+8→▲8)
	運輸・倉庫業	▲11(+11→±0)

	(社数)	2018年				2019年 2月予想
		2月	5月	8月	11月 (前回比)	
全産業	( 436 )	▲8	▲10	▲6	▲8 (▲2)	▲10
製造業	( 220 )	▲3	▲6	▲3	▲5 (▲2)	▲4
和装繊維	( 9 )	▲44	▲67	▲22	▲22 (±0)	▲22
その他繊維	( 12 )	▲43	▲40	▲7	▲17 (▲10)	0
金属製品	( 25 )	0	▲4	12	▲8 (▲20)	0
機械業種	( 83 )	6	8	8	7 (▲1)	1
一般機械	( 31 )	▲3	▲7	3	▲3 (▲6)	0
電気機械	( 28 )	4	12	16	4 (▲12)	▲7
輸送機械	( 7 )	20	▲17	0	▲14 (▲14)	▲14
精密機械	( 17 )	27	38	7	41 (+34)	24
食料品	( 30 )	▲7	▲10	▲17	▲27 (▲10)	▲17
木材・木製品	( 6 )	▲71	▲33	▲50	▲50 (±0)	▲50
紙加工・印刷	( 18 )	▲19	▲30	▲21	▲17 (+4)	▲11
化学	( 10 )	45	33	17	30 (+13)	30
プラスチック製品	( 5 )	29	0	▲14	0 (+14)	0
窯業・土石	( 7 )	29	0	0	14 (+14)	14
その他製造	( 15 )	7	7	▲13	0 (+13)	▲14
非製造業	( 216 )	▲14	▲13	▲8	▲11 (▲3)	▲16
卸売業	( 68 )	▲10	▲20	▲4	▲24 (▲20)	▲29
和装繊維卸	( 7 )	▲33	▲57	▲33	▲43 (▲10)	▲43
その他繊維卸	( 9 )	▲30	22	▲30	▲44 (▲14)	▲56
機械器具卸	( 10 )	9	▲40	▲8	▲30 (▲22)	▲30
食料品卸	( 6 )	14	▲29	0	▲50 (▲50)	▲17
その他卸	( 36 )	▲11	▲17	8	▲8 (▲16)	▲22
小売業	( 30 )	▲27	▲13	▲6	▲7 (▲1)	▲17
建設業	( 49 )	▲22	▲6	▲18	▲12 (+6)	▲18
不動産業	( 15 )	0	7	7	7 (±0)	0
運輸・倉庫業	( 20 )	▲5	▲11	11	0 (▲11)	0
サービス業	( 34 )	▲11	▲20	▲19	0 (+19)	0
大規模企業	( 15 )	15	0	6	20 (+14)	13
中規模企業	( 99 )	▲3	▲7	▲10	▲10 (±0)	▲10
小規模企業	( 322 )	▲11	▲11	▲5	▲8 (▲3)	▲11

付表 11 資金繰り (「余裕」－「逼迫」)

○変動のあった主な業種(製造業、非製造業別)

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	木材・木製品	+17(±0→+17)
	紙加工・印刷	+11(±0→+11)
	低下した主な業種	DI値の動き
	その他繊維	▲10(▲7→▲17)
	食料品	▲10(▲3→▲13)
	輸送機械	▲33(+33→±0)
金属製品	▲16(+20→+4)	

非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	和装繊維卸	+17(▲17→±0)
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	▲34(+17→▲17)
機械器具卸	▲13(+33→+20)	

(社数)	2018年					2019年
	2月	5月	8月	11月	(前同比)	2月予想
全産業 (437)	12	11	10	9	(▲1)	9
製造業 (220)	18	16	14	12	(▲2)	10
和装繊維 (9)	56	33	44	44	(±0)	44
その他繊維 (12)	▲7	▲7	▲7	▲17	(▲10)	▲17
金属製品 (25)	16	22	20	4	(▲16)	▲4
機械業種 (83)	26	25	21	19	(▲2)	13
一般機械 (31)	32	28	30	26	(▲4)	19
電気機械 (28)	22	23	12	21	(+9)	11
輸送機械 (7)	0	17	33	0	(▲33)	0
精密機械 (17)	27	25	13	12	(▲1)	12
食料品 (30)	10	7	▲3	▲13	(▲10)	▲3
木材・木製品 (6)	14	0	0	17	(+17)	17
紙加工・印刷 (18)	▲5	0	0	11	(+11)	11
化学 (10)	27	0	17	20	(+3)	30
プラスチック製品 (5)	14	29	14	0	(▲14)	0
窯業・土石 (7)	43	33	33	43	(+10)	43
その他製造 (15)	14	20	20	20	(±0)	14
非製造業 (217)	7	7	6	7	(+1)	7
卸売業 (68)	15	9	13	10	(▲3)	10
和装繊維卸 (7)	17	14	▲17	0	(+17)	0
その他繊維卸 (9)	0	20	9	22	(+13)	22
機械器具卸 (10)	9	10	33	20	(▲13)	20
食料品卸 (6)	29	14	17	▲17	(▲34)	0
その他卸 (36)	19	3	11	11	(±0)	8
小売業 (30)	3	7	3	3	(±0)	7
建設業 (50)	0	6	2	2	(±0)	2
不動産業 (15)	36	29	21	27	(+6)	27
運輸・倉庫業 (20)	▲10	0	▲5	0	(+5)	0
サービス業 (34)	0	0	0	6	(+6)	6
大規模企業 (15)	23	25	38	13	(▲25)	13
中規模企業 (99)	14	18	15	21	(+6)	19
小規模企業 (323)	11	9	7	6	(▲1)	5

付表 12 金融機関借入増減 (「増加」－「減少」)

○変動のあった主な業種(製造業、非製造業別)

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	紙加工・印刷	+27(▲21→+6)
	輸送機械	+33(▲33→±0)
	化学	+25(▲25→±0)
	食料品	+23(▲23→±0)
	一般機械	+10(▲23→▲13)
	低下した主な業種	DI値の動き
	木材・木製品	▲17(▲50→▲67)
	その他繊維	▲12(▲15→▲27)
	精密機械	▲12(±0→▲12)
プラスチック製品	▲29(+29→±0)	

非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	運輸・倉庫業	+10(+5→+15)
	低下した主な業種	DI値の動き
	機械器具卸	▲13(▲17→▲30)
	和装繊維卸	▲47(+33→▲14)
食料品卸	▲34(+17→▲17)	

(社数)	2018年					2019年
	2月	5月	8月	11月	(前同比)	2月予想
全産業 (428)	▲13	▲12	▲17	▲14	(+3)	▲9
製造業 (216)	▲17	▲14	▲18	▲13	(+5)	▲10
和装繊維 (8)	▲14	▲38	▲38	▲25	(+13)	▲13
その他繊維 (11)	▲29	7	▲15	▲27	(▲12)	▲18
金属製品 (25)	▲12	4	▲8	▲12	(▲4)	▲17
機械業種 (82)	▲12	▲14	▲19	▲13	(+6)	▲5
一般機械 (31)	▲17	▲14	▲23	▲13	(+10)	▲3
電気機械 (27)	▲12	▲20	▲21	▲19	(+2)	▲7
輸送機械 (7)	20	0	▲33	0	(+33)	0
精密機械 (17)	▲14	▲13	0	▲12	(▲12)	▲6
食料品 (29)	▲29	▲13	▲23	0	(+23)	▲13
木材・木製品 (6)	▲57	▲67	▲50	▲67	(▲17)	▲50
紙加工・印刷 (18)	▲10	▲15	▲21	6	(+27)	6
化学 (10)	▲9	▲33	▲25	0	(+25)	0
プラスチック製品 (5)	0	▲29	29	0	(▲29)	0
窯業・土石 (7)	0	0	▲17	▲29	(▲12)	0
その他製造 (15)	▲36	▲13	▲13	▲20	(▲7)	▲29
非製造業 (212)	▲10	▲11	▲15	▲15	(±0)	▲8
卸売業 (67)	▲6	▲7	▲13	▲25	(▲12)	▲4
和装繊維卸 (7)	▲17	▲14	33	▲14	(▲47)	▲14
その他繊維卸 (9)	0	10	▲27	▲30	(▲6)	▲11
機械器具卸 (10)	▲9	▲20	▲17	▲33	(▲13)	20
食料品卸 (6)	0	14	17	▲17	(▲34)	0
その他卸 (35)	▲6	▲11	▲19	▲26	(▲7)	▲8
小売業 (30)	▲39	▲17	▲32	▲23	(+9)	▲30
建設業 (47)	▲13	▲18	▲15	▲13	(+2)	▲6
不動産業 (15)	15	▲21	▲14	▲7	(+7)	7
運輸・倉庫業 (20)	5	10	5	15	(+10)	5
サービス業 (33)	▲3	▲9	▲17	▲12	(+5)	▲12
大規模企業 (13)	17	13	▲13	0	(+13)	0
中規模企業 (99)	▲9	▲7	▲18	▲9	(+9)	▲4
小規模企業 (316)	▲16	▲15	▲16	▲16	(±0)	▲11

付図 業種別業況判断の推移（産業天気図）

		2015年		2016年				2017年				2018年				2019年
		月		月		月		月		月		月		予想		
		8	11	2	5	8	11	2	5	8	11	2	5	8	11	2
DI	全産業	▲8	▲3	▲9	▲10	▲14	▲11	▲9	▲3	1	2	5	4	1	▲2	1
	製造業	▲3	▲2	▲12	▲12	▲12	▲11	▲5	4	6	5	9	6	4	▲2	4
	非製造業	▲12	▲5	▲6	▲8	▲17	▲11	▲14	▲10	▲5	▲1	1	2	▲2	▲2	▲2
全産業		▲	▲	▲	■	■	■	▲	▲	○	○	○	○	○	▲	○
製造業		▲	▲	■	■	■	■	▲	○	○	○	○	○	○	▲	○
和装繊維		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	○	■
その他繊維		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
金属製品		○	■	▲	○	○	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	○	○
機械業種		◎	◎	▲	▲	▲	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
一般機械		◎	◎	○	▲	▲	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
電気機械		■	▲	■	■	▲	■	▲	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
輸送機械		◎	◎	■	■	■	■	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	■	■
精密機械		◎	○	○	○	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
食料品		○	◎	○	○	○	■	○	○	▲	○	▲	■	■	■	■
木材・木製品		■	■	○	■	○	■	○	■	■	■	■	■	■	■	■
紙加工・印刷		■	■	■	■	■	■	■	■	○	■	■	▲	■	■	■
化学		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	○
プラスチック製品		■	■	■	■	■	○	○	○	■	◎	○	◎	○	○	○
窯業・土石		○	◎	■	○	■	■	■	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎
その他製造		■	■	■	■	▲	■	▲	▲	▲	■	○	■	■	○	○
非製造業		■	▲	▲	▲	■	■	■	■	▲	▲	○	○	▲	▲	▲
卸売業		■	■	■	■	■	■	■	■	▲	○	○	○	▲	▲	▲
和装繊維卸		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
その他繊維卸		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	▲	■	■
機械器具卸		■	○	■	○	■	▲	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
食料品卸		○	○	◎	○	○	○	■	◎	○	◎	○	■	■	■	◎
その他卸		■	▲	▲	■	■	■	■	■	○	◎	◎	◎	○	○	○
小売業		○	▲	■	■	■	■	■	■	■	■	■	▲	■	■	▲
建設業		▲	▲	▲	▲	○	▲	○	▲	▲	○	○	▲	○	○	○
不動産業		■	○	◎	○	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○
運輸・倉庫業		■	○	▲	▲	○	▲	■	○	○	○	○	○	○	▲	■
サービス業		▲	◎	◎	○	■	▲	▲	▲	▲	■	▲	○	▲	▲	○

◎ DI:10以上  
 ○ DI:0~9  
 ▲ DI:▲1~▲9  
 ■ DI:▲10以下